

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月29日

上場会社名 デクセリアルズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4980 URL http://www.dexerials.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 一ノ瀬 隆
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総合企画部門長 (氏名) 左奈田 直幸 TEL (03)-5435-3941
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日 配当支払開始予定日 平成27年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト、機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	31,617	—	4,352	—	4,297	—	2,699	—
27年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 包括利益 28年3月期第2四半期 2,603百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 一百万円 (—%)
 2. 当社は、平成27年3月期第2四半期連結累計期間においては四半期連結財務諸表を作成していません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	42.84	42.02
27年3月期第2四半期	—	—

(注) 当社は平成27年5月27日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行いました。1株当たり四半期純利益は、当連結会計年度期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	90,650	57,024	62.9	905.14
27年3月期	88,979	54,421	61.2	863.82

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 57,024百万円 27年3月期 54,421百万円

(注) 1株当たり純資産は、前連結会計年度期首に平成27年5月27日付株式分割が行われたと仮定して算定しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	27.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	27.50	55.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2. 年間配当金は、平成27年5月27日付株式分割後ベースで算定しています。

(参考) 連結配当性向 平成28年3月期(予想) 49.5% のれん償却前連結配当性向 平成28年3月期(予想) 39.4%

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,600	15.4	11,900	23.8	11,500	16.5	7,000	34.7	111.11

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 2. 1株当たり当期純利益は、平成27年5月27日付株式分割後ベースで算定しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	63,000,000株	27年3月期	63,000,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	一株	27年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	63,000,000株	27年3月期2Q	63,000,000株

（注）当社は平成27年5月27日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行いました。上記の発行済株式数は、前連結会計年度期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しています。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日、以下「当期」)における当社グループの業績は、異方性導電膜及び光学ソリューションカテゴリでの売上増加、為替の好影響などにより、売上高は31,617百万円(前年同期比1.6%増加)となりました。営業利益は光学ソリューション及び接合関連材料カテゴリでの利益の減少などにより、4,352百万円(前年同期比8.0%減少)となりました。経常利益は株式公開費用の計上もあり4,297百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,699百万円となりました。

(参考) 平成27年3月期第2四半期の連結業績及びセグメント業績 (単位:百万円)

売上高	31,126
営業利益	4,733

光学材料部品セグメント		電子材料部品セグメント	
売上高	12,717	売上高	18,524
営業利益	1,666	営業利益	3,965

(注) 1. 平成27年3月期第2四半期の売上高及び営業利益の各数値はPwCあたら監査法人の監査又はレビューを受けていませんが、本決算短信添付資料では参考値として前年同期比較の分析等に用いています。

2. セグメントの売上高にはセグメント間取引が含まれています。

3. 各セグメントの営業利益の合計と連結営業利益の差異はのれん償却額に相当します。

各セグメントの業績、ならびに製品カテゴリ別の売上状況は以下のとおりです。

①光学材料部品事業

(単位:百万円)

	当期	前年同期	増減率
売上高	13,522	12,717	6.3%
営業利益	1,302	1,666	△21.8%

(注) 売上高にはセグメント間取引が含まれています。

当期においては光学樹脂材料カテゴリにおけるハイブリッドSVRを中心とした光学弾性樹脂の拡販、及び光学ソリューションカテゴリにおけるビジネスモデル転換後の新規ビジネスの売上への寄与などにより、売上高は13,522百万円(前年同期比6.3%増)となりました。一方、営業利益は、光学ソリューションカテゴリにおいて中国蘇州工場の移転に備えて手元在庫確保のために前年度上期に増産対応を実行したことなどもあり、1,302百万円(前年同期比21.8%減)となりました。

②電子材料部品事業

(単位:百万円)

	当期	前年同期	増減率
売上高	18,189	18,524	△1.8%
営業利益	3,949	3,965	△0.4%

(注) 売上高にはセグメント間取引が含まれています。

当期においては、異方性導電膜(ACF)カテゴリにおいて、カメラモジュール用ACF等のディスプレイ以外の用途向けの売上が順調に推移したものの、接合関連材料カテゴリでは市場での競争激化や前年同期には蛍光体シートスポットでの売上があったことなどにより、売上が減少しました。その結果、当セグメントの売上高は18,189百万円(前年同期比1.8%減)となり、営業利益は3,949百万円(前年同期比0.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当期末における資産合計は90,650百万円となり、前連結会計年度末(平成27年3月31日、以下「前期末」)に比べ1,670百万円の増加となりました。

流動資産は37,000百万円となり、前期末に比べ49百万円の増加となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が810百万円、仕掛品が73百万円増加し、繰延税金資産が846百万円減少したことです。

固定資産は53,650百万円となり、前期末に比べ1,621百万円の増加となりました。主な要因は、建設仮勘定が1,631百万円、土地が1,187百万円増加し、のれん償却等により無形固定資産が1,184百万円減少したことです。

(負債の部)

当期末における負債合計は33,626百万円となり、前期末に比べ932百万円の減少となりました。

流動負債は16,401百万円となり、前期末に比べ789百万円の増加となりました。主な要因は支払手形及び買掛金が236百万円増加したことです。

固定負債は17,225百万円となり、前期末に比べ1,721百万円の減少となりました。主な要因は、長期借入金が1,500百万円、退職給付に係る負債が269百万円減少したことです。

(純資産の部)

当期末における純資産合計は57,024百万円となり、前期末に比べ2,603百万円の増加となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を2,699百万円計上したことです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想に関しましては、平成27年7月29日に公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,456	16,436
受取手形及び売掛金	11,951	12,761
電子記録債権	—	38
商品及び製品	1,906	1,738
仕掛品	1,495	1,568
原材料及び貯蔵品	1,298	1,321
繰延税金資産	2,270	1,424
その他	1,588	1,728
貸倒引当金	△16	△18
流動資産合計	36,951	37,000
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,011	23,255
減価償却累計額	△17,504	△17,741
建物及び構築物(純額)	5,506	5,514
機械装置及び運搬具	37,460	34,753
減価償却累計額	△32,860	△30,047
機械装置及び運搬具(純額)	4,599	4,705
土地	2,432	3,620
建設仮勘定	472	2,104
その他	868	879
有形固定資産合計	13,879	16,824
無形固定資産		
のれん	31,488	30,591
特許権	3,498	3,298
その他	1,225	1,138
無形固定資産合計	36,212	35,028
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,601	1,439
その他	334	357
投資その他の資産合計	1,935	1,797
固定資産合計	52,028	53,650
資産合計	88,979	90,650

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,367	5,603
電子記録債務	1,431	1,307
1年内返済予定の長期借入金	3,000	3,000
未払金	2,424	2,442
未払費用	1,030	1,089
賞与引当金	1,718	1,758
繰延税金負債	7	7
その他	631	1,193
流動負債合計	15,611	16,401
固定負債		
長期借入金	12,500	11,000
退職給付に係る負債	6,177	5,908
繰延税金負債	21	22
その他	247	294
固定負債合計	18,946	17,225
負債合計	34,558	33,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,747	15,747
資本剰余金	15,747	15,747
利益剰余金	18,632	21,331
株主資本合計	50,127	52,826
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	22	124
為替換算調整勘定	2,915	2,761
退職給付に係る調整累計額	1,356	1,312
その他の包括利益累計額合計	4,293	4,197
純資産合計	54,421	57,024
負債純資産合計	88,979	90,650

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	31,617
売上原価	18,335
売上総利益	13,281
販売費及び一般管理費	8,929
営業利益	4,352
営業外収益	
受取利息	3
為替差益	136
その他	36
営業外収益合計	176
営業外費用	
支払利息	59
株式公開費用	143
その他	28
営業外費用合計	231
経常利益	4,297
特別損失	
固定資産除却損	31
特別損失合計	31
税金等調整前四半期純利益	4,266
法人税、住民税及び事業税	587
法人税等調整額	979
法人税等合計	1,567
四半期純利益	2,699
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,699

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	2,699
その他の包括利益	
繰延ヘッジ損益	101
為替換算調整勘定	△154
退職給付に係る調整額	△43
その他の包括利益合計	△95
四半期包括利益	2,603
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	2,603
非支配株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	光学材料部品	電子材料部品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,519	18,097	31,617	-	31,617
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	92	95	△95	-
計	13,522	18,189	31,712	△95	31,617
セグメント利益	1,302	3,949	5,252	△899	4,352

(注) セグメント利益の調整額△899百万円は、報告セグメントに帰属しないのれんの償却額です。

(参考) 海外売上高: 22,836百万円